

論文博士申請資格等一覧

【語学試験】年2回 ※本研究科の夏季入試及び冬季入試と同時に実施
 合格判定（判定された年度を含めて3年度有効）は書面通知
参考（2018（平成30）年度の出願受付期間）
 ① 6月27日～7月6日 ②11月22日～11月30日

【申請】年2回 ※学位授与の時期（9月・3月）を考慮して決定の上掲示
 ※「資格審査合格通知書（有効期間2年間）」を交付されている者を除く
参考（2018（平成30）年度の出願受付期間）
 ① 5月24日～5月30日 ②10月25日～11月1日

提出物

①資格審査申請書 ②研究業績一覧 ③履歴書 ④研究歴記載したもの
 ⑤語学試験合格通知書 ※本学満期退学者は、①②のみ提出

【研究歴】(1) 本学の客員研究員又は客員教員であった期間
 (2) 大学で研究生、常勤教員又は研究機関の常勤研究員であった期間
 (3) 短期大学又は工業高等専門学校[※]の常勤教員であった期間に1/2を乗じた期間
 ※ 履歴上の重複は認められません。
 ※ 非常勤の職歴については、研究歴として当該期間も加算する可能性があるため、職名・職務内容欄に勤務時間等の詳細を記入してください。

論文博士 申請資格一覧表						
区分	申請者の状況	研究歴	語学試験	研究業績	審査料	
一般	本学博士後期 満期退学			○	*2	
	研究生2年	他大学博士後期 満期退学	2年	○		○
		修士号取得（本学・他学）	6年	○		○
		学士号取得（本学・他学）	8年	○		○
	客員研究員 客員教員	博士後期満期退学	2年	△*1		○
		修士号取得（本学・他学）	6年	△*1		○
		学士号取得（本学・他学）	8年	△*1		○
*1 本学博士の学位を有するに相応しい英語語学能力を有していることが認められる場合には、語学試験を課さないことができる。						
*2 論文審査料については、「公立大学法人首都大学東京授業料その他の料金を定める規程」第2条別表1に定めるとおり、本研究科博士後期課程の満期退学者で、退学後1年以内に学位申請する場合には、不徴収とする。						